

平成28年度  
決算説明資料

平成29年10月4日

病 院 局

# 目 次

	頁
1 西部医療センターにおける有料個室の利用率及び病床利用率の推移	1
2 名古屋市立病院改革推進プランに定めた主な指標の達成状況	2
3 名古屋市立病院改革推進プランに定めた指標のうち未達成の項目	4
4 名古屋市立病院改革推進プランにおける災害対策の計画内容及び対応状況	6
5 災害拠点病院の業務継続計画策定状況	6
6 患者満足度調査の結果	7
7 緑市民病院の事業計画及び実績	8
8 緑市民病院（指定管理者）の経常収支の状況	9
9 陽子線治療センターにおける居住地別治療患者数の推移	10
10 陽子線治療センターにおける部位別治療患者数の推移	11
11 陽子線治療センターにおける治療患者数の推移	12
12 陽子線治療センターにおける運営経費負担の考え方	12
13 陽子線治療センターにおける収支状況の推移	13
14 診療科別医師数の推移	14
15 東部医療センターにおける心臓血管外科医師数・患者数の月別推移及び欠員対策	15
16 医師の確保策（新規・拡充）	16
17 初診料加算額対象患者数の推移	17
18 救急搬送件数の推移	17
19 市内の一般病床200床以上の病院における救急搬送受入の状況	18
20 主な指定都市における救急搬送受入の状況	21
21 東部医療センターにおける診療科別救急搬送件数の推移	22
22 東部医療センターにおける医師・看護職員の充足率の推移	23
23 東部医療センターにおける平均在院日数の推移	23
24 東部医療センターにおける救急お断りの事由別件数	24
25 診療収入及び材料費の推移	25
26 東部医療センターの病院整備における駐車場の状況	26
27 駐車場利用状況の推移	27
28 ご意見箱に寄せられたご意見に対して平成28年度に対応した事例	28

1 西部医療センターにおける有料個室の利用率及び病床利用率の推移

(1) 有料個室の利用率

(単位：%)

区 分	27年度	28年度
特 別 個 室 S	33.3	20.8
特 別 個 室 A	70.5	52.3
特 別 個 室 B	93.4	93.8
一 般 個 室 A	86.8	87.4
一 般 個 室 B	92.9	92.6

(2) 病床利用率

(単位：%)

区 分	27年度	28年度
病 床 利 用 率	85.5	85.4

## 2 名古屋市立病院改革推進プランに定めた主な指標の達成状況

### (1) 東部医療センター

区 分	計 画	実 績	達 成 率
入 院 患 者 数 ( 1 日 平 均 )	436人	386.2人	88.6%
外 来 患 者 数 ( 1 日 平 均 )	965人	897.3人	93.0%
入 院 診 療 単 価	68,947円	61,363円	89.0%
外 来 診 療 単 価	10,135円	10,113円	99.8%
救 急 搬 送 件 数	7,300件	7,645件	104.7%
手 術 件 数	5,000件	4,195件	83.9%
心 臓 血 管 外 科 手 術 件 数 ( 再 掲 )	250件	85件	34.0%
脳 卒 中 入 院 患 者 数	470人	621人	132.1%

(2) 西部医療センター

区 分	計 画	実 績	達 成 率
入 院 患 者 数 ( 1 日 平 均 )	450人	426.8人	94.8%
外 来 患 者 数 ( 1 日 平 均 )	1,010人	1,206.8人	119.5%
入 院 診 療 単 価	53,711円	56,911円	106.0%
外 来 診 療 単 価	19,315円	18,520円	95.9%
新 生 児 搬 送 件 数	175件	140件	80.0%
手 術 件 数	4,700件	4,691件	99.8%
陽 子 線 治 療 患 者 数	500人	422人	84.4%
分 娩 件 数	1,300件	1,353件	104.1%

### 3 名古屋市立病院改革推進プランに定めた指標のうち未達成の項目

#### (1) 東部医療センター

区 分	計 画	実 績	達 成 率	主 な 理 由
C P A 患 者 受 入 件 数	100件	29件	29.0%	24時間体制での受入れがで きなかったため
心 臓 血 管 外 科 手 術 件 数	250件	85件	34.0%	年度途中で退職した心臓血 管外科医師の補充ができな かった時期があったため
心 臓 カ テー テル 検 査 件 数	1,130件	698件	61.8%	冠動脈CTによる検査に代替 されるなど当該検査の対象 患者が減少したため
アブレーション件数	360件	241件	66.9%	市内の他のアブレーション 治療施設の影響によるもの と推測される
内視鏡下手術件数	1,220件	835件	68.4%	外科及び婦人科において件 数が減少したため
内視鏡下手術件数 ( 外 科 ) ( 再 掲 )	550件	338件	61.5%	内視鏡下手術に適さない症 例が増加したため
内視鏡下手術件数 ( 婦 人 科 ) ( 再 掲 )	570件	400件	70.2%	平成27年度に退職した内視 鏡下手術の技術認定医の補 充ができなかったため
化 学 療 法 件 数 ( 外 来 )	1,700件	1,229件	72.3%	化学療法の対象患者が減少 したため
市 民 フォーラム 参 加 人 数	400人	183人	45.8%	実技、実演を含む内容とし、 少数の定員で実施したため
認 定 看 護 師 数 ( 新 規 )	3人	0人	0.0%	教育機関への入学試験希望 者がいなかったため
患 者 未 収 金	66,468千円	93,924千円	70.8%	高額未収患者の増加による もの

(2) 西部医療センター

区 分	計 画	実 績	達 成 率	主 な 理 由
救 急 搬 送 件 数	4,000件	2,298件	57.5%	小児科の第二次救急医療の全日実施ができなかったため
母 体 搬 送 件 数	120件	93件	77.5%	要請件数が減少したことや産科病床・NICUが満床だったため
が ん 手 術 件 数 ( 大 腸 が ん )	200件	144件	72.0%	早期発見による内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術による治療が増加したため
が ん 相 談 件 数	450件	315件	70.0%	がん相談センターの認知度の向上に努めたが、周知が行き届かなかったため
市 民 健 康 講 座 数 参 加 者 数	840人	547人	65.1%	講演のテーマによっては参加者数が少ない講座があったため
認 定 看 護 師 数 ( 新 規 )	2人	1人	50.0%	教育機関の入学試験合格者が1人であったため

4 名古屋市立病院改革推進プランにおける災害対策の計画内容及び対応状況

計 画 内 容	対 応 状 況
DMA Tの配備	<p>(東部医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本DMA Tの配備 (1チーム)</li> <li>○愛知DMA Tの配備 (1チーム)</li> <li>○DMA T訓練への参加</li> </ul> <p>(西部医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本DMA Tの配備 (1チーム)</li> <li>○愛知DMA Tの配備 (2チーム)</li> <li>○DMA T訓練への参加</li> </ul>
災害対応訓練の実施	○毎年度、災害対応訓練を実施
災害対応マニュアルの更新	○毎年度、災害対応マニュアルを更新
東部医療センターにおける救急・外来棟の整備	○免震構造を採用したほか、自家用発電機の整備や外来待合などに災害時患者用医療ガスアウトレットを設置した救急・外来棟を開棟 (平成27年3月開棟)
その他災害への備えの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害時の備蓄食料等の更新</li> <li>○電子カルテデータの遠隔地バックアップ</li> <li>○災害用資機材等の整備 など</li> </ul>

5 災害拠点病院の業務継続計画策定状況

災 害 拠 点 病 院 数	策 定 済 み 病 院 数	策 定 率
715施設	322施設	45.0%

注：共同通信社の調査（平成29年1月）による



6 患者満足度調査の結果

(単位：%)

区 分	東 部 医 療 セ ン タ ー		西 部 医 療 セ ン タ ー	
	入 院	外 来	入 院	外 来
非常に満足	17.9	16.4	41.0	18.6
満 足	63.1	57.6	56.0	60.7
どちらとも いえない	17.0	19.9	2.0	14.1
やや不満	1.2	4.5	0.5	4.5
不 満	0.8	1.6	0.5	2.1

7 緑市民病院の事業計画及び実績

区分	事業計画	28年度実績
病床規模	将来的には、300床の全床稼働 (参考) 平成23年度末稼働病床数100床	稼働病床数205床 (参考) 平成24年4月1日～ 100床 平成24年7月1日～ 150床 平成26年4月1日～ 205床
標榜診療科	<u>内科</u> 、 <u>小児科</u> 、 <u>外科</u> 、 <u>整形外科</u> 、 <u>皮膚科</u> 、 <u>泌尿器科</u> 、 <u>産婦人科</u> 、 <u>眼科</u> 、 <u>耳鼻科</u> 、 <u>放射線科</u>	<u>内科</u> 、 <u>呼吸器内科</u> 、 <u>消化器内科</u> 、 <u>循環器内科</u> 、 <u>外科</u> 、 <u>消化器外科</u> 、 <u>脳神経外科</u> 、 <u>小児外科</u> 、 <u>整形外科</u> 、 <u>小児科</u> 、 <u>皮膚科</u> 、 <u>泌尿器科</u> 、 <u>婦人科</u> 、 <u>眼科</u> 、 <u>耳鼻いんこう科</u> 、 <u>リハビリテーション科</u> 、 <u>放射線科</u> 、 <u>病理診断科</u> 、 <u>救急科</u> 、 <u>麻酔科</u>
外来診療	1日当たり平均患者数 25～100人増 (参考) 平成23年度1日当たり平均患者数 339.6人(診療日数:244日)	1日当たり平均患者数 267.2人(診療日数:294日)
	紹介率毎年5%増 (参考) 平成23年度紹介率33.5%	紹介率37.8%
入院診療	病床利用率2～10%増 (参考) 平成23年度稼働病床利用率 46.0%	稼働病床利用率78.0%
救急医療	平日内科二次救急の実施 将来的には、24時間365日対応 (参考) 平成23年度救急搬送件数287件	内科・外科系の二次救急を毎週土曜日に実施 (参考) 救急搬送件数1,027件

注：下線部分は「事業計画」及び「28年度実績」における共通の標榜診療科

8 緑市民病院（指定管理者）の経常収支の状況

(単位：百万円)

区 分	金 額
経 常 収 益 ( A )	3, 4 2 8
医 業 収 益	3, 1 9 2
医 業 外 収 益	2 3 6
経 常 費 用 ( B )	3, 3 0 1
医 業 費 用	3, 2 9 7
医 業 外 費 用	4
経 常 収 支 ( A - B )	1 2 7

9 陽子線治療センターにおける居住地別治療患者数の推移

(単位：人)

区 分	27年度	28年度
名古屋市	152	130
愛知県 (名古屋市内除く)	195	180
県外	137	112
計	484	422

10 陽子線治療センターにおける部位別治療患者数の推移

(単位：人)

区 分	27年度	28年度
前 立 腺	193	149
肝 臓	79	101
肺	77	53
頭 頸 部	16	21
骨 軟 部	8	3
す い 臓	20	10
小 児	0	12
そ の 他	91	73
計	484	422

11 陽子線治療センターにおける治療患者数の推移

(単位：人)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当 初 計 画	1	160	300	400	500
予 算	1	180	400	500	520
実 績	15	286	483	484	422

12 陽子線治療センターにおける運営経費負担の考え方

陽子線がん治療施設の運営費に対する、健康福祉局からの負担金（補てん）は、赤字の場合は全額補てん、黒字の場合は、それまでの補てん額を限度に返還とする。

### 13 陽子線治療センターにおける収支状況の推移

#### (1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	27年度	28年度
収益的収入	1,954,574	2,010,615
入院収益	21,862	38,548
外来収益	1,319,658	1,185,387
一般会計補助金	529,741	705,981
その他	83,313	80,699
収益的支出	2,020,560	2,006,540
給与費	379,782	369,788
材料費	25,883	22,245
経費	719,525	717,386
減価償却費	677,018	680,799
その他	218,352	216,322
収支差	△ 65,986	4,075

注：一般会計補助金には、一般会計負担金を含む

#### (2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	27年度	28年度
資本的収入	125,692	143,120
一般会計補助金	120,690	142,969
その他	5,002	151
資本的支出	733,886	759,704
建設改良費	87,498	109,778
償還金	641,386	649,775
その他	5,002	151
収支差	△ 608,194	△ 616,584

## 14 診療科別医師数の推移

(単位：人)

区 分	東部医療センター		西部医療センター	
	27年度	28年度	27年度	28年度
内 科	27	30	26	31
精 神 科	0	0	1	1
小 児 科	3	3	11	10
外 科	11	10	12	14
心 臓 血 管 外 科	1	1	-	-
整 形 外 科	6	4	4	4
脳 神 経 外 科	4	4	2	2
皮 膚 科	2	3	2	2
泌 尿 器 科	4	3	3	3
産 婦 人 科	4	4	7	7
眼 科	2	2	4	3
耳 鼻 い ん こ う 科	2	2	2	2
リハビ、リテーション科	2	2	3	2
放 射 線 科	5	5	12	13
麻 酔 (・ 集 中 治 療) 科 / 疼 痛 緩 和 支 持 治 療 科	4	5	3	3
救 急 科	1	1	-	-
歯 科 / 歯 科 口 腔 外 科	1	2	5	4
病 理 診 断 科	1	1	1	1
計	80	82	98	102
予 算 定 員	95	95	105	105

注：各年度3月1日現在



15 東部医療センターにおける心臓血管外科医師数・患者数の月別推移及び  
 欠員対策

(1) 心臓血管外科医師数・患者数の月別推移

(単位：人)

区 分	医 師 数	入院患者数 (1日平均)	外来患者数 (1日平均)
平成28年 4月	1	12.0	9.4
5月	1	6.5	8.2
6月	1	1.3	10.2
7月	0	0.0	5.1
8月	0	0.0	4.0
9月	0	0.0	3.6
10月	0	0.0	3.9
11月	0	3.2	5.0
12月	0	2.5	6.7
平成29年 1月	1	1.8	6.6
2月	1	4.5	7.7
3月	1	4.3	9.1

(2) 欠員対策

- 病院局長・東部医療センター病院長による名古屋市立大学への派遣要請
- 名古屋市立大学からの代務医師の派遣
- 名古屋市立大学からの後期臨床研修医の採用

## 16 医師の確保策（新規・拡充）

○民間企業刊行の初期臨床研修医募集冊子への掲載

○東京で開催された民間企業主催の後期臨床研修医募集に係る就職説明会への出展

○民間企業運営の後期臨床研修医募集サイトの掲載内容の充実

○医師事務作業補助者の増員

○初任給調整手当の増額

○初期臨床研修医、後期臨床研修医等の報酬の増額

17 初診料加算額対象患者数の推移

(単位：人)

区 分	27年度	28年度
東 部 医 療 セ ン タ ー	9,655	7,642
西 部 医 療 セ ン タ ー	10,294	6,817

18 救急搬送件数の推移

(単位：件)

区 分	27年度	28年度
東 部 医 療 セ ン タ ー	7,315	7,645
西 部 医 療 セ ン タ ー	2,268	2,298

19 市内の一般病床200床以上の病院における救急搬送受入の状況

(1) 受入件数

(単位：件)

区 分	件 数
A 病 院	11,190
B 病 院	8,281
C 病 院	7,787
D 病 院	7,654
東 部 医 療 セ ン タ ー	7,645
E 病 院	6,267
市 立 大 学 病 院	5,386
F 病 院	5,206
G 病 院	4,956
H 病 院	4,306
I 病 院	3,728
J 病 院	3,458
K 病 院	3,001
L 病 院	2,862
M 病 院	2,803
N 病 院	2,369
西 部 医 療 セ ン タ ー	2,298
O 病 院	2,229
P 病 院	1,093
緑 市 民 病 院	1,027
Q 病 院	385
R 病 院	138

(2) お断り件数

(単位：件)

区 分	件 数
東 部 医 療 セ ン タ ー	1, 2 3 2
a 病 院	9 3 1
西 部 医 療 セ ン タ ー	9 0 8
b 病 院	6 4 6
c 病 院	6 3 6
d 病 院	5 6 5
e 病 院	5 0 2
f 病 院	4 3 4
g 病 院	3 5 2
h 病 院	3 2 3
i 病 院	2 4 3
j 病 院	2 3 6
市 立 大 学 病 院	2 1 5
k 病 院	2 0 4
緑 市 民 病 院	2 0 2
l 病 院	1 5 8
m 病 院	1 5 7

## (3) 応需率

(単位：%)

区 分	応 需 率
ア 病 院	97.6
イ 病 院	97.2
ウ 病 院	96.9
市 立 大 学 病 院	96.2
エ 病 院	96.0
オ 病 院	95.5
カ 病 院	92.4
キ 病 院	89.6
ク 病 院	89.5
ケ 病 院	89.2
東 部 医 療 セ ン タ ー	86.1
コ 病 院	86.0
サ 病 院	84.5
緑 市 民 病 院	83.6
シ 病 院	82.2
ス 病 院	81.6
西 部 医 療 セ ン タ ー	71.7

20 主な指定都市における救急搬送受入の状況

区分	病院名	受入件数	お断り件数	応需率
		件	件	%
名古屋市	東部医療センター	7,645	1,232	86.1
	西部医療センター	2,298	908	71.7
	緑市民病院	1,027	202	83.6
横浜市	横浜市立市民病院	5,221	415	92.6
	横浜市立脳卒中・ 神経脊椎センター	1,564	7	99.6
	横浜市立みなと 赤十字病院	12,623	114	99.1
京都市	京都市立病院	6,178	1,170	84.1
	京都市立京北病院	180	10	94.7
大阪市	大阪市立総合 医療センター	4,389	-	-
	大阪市立 大生市民病院	820	-	-
	大阪市立 大住吉市民病院	65	-	-
神戸市	神戸市立医療センター 中央市民病院	9,659	137	98.6
	神戸市立医療センター 西市民病院	2,976	1,959	60.3

21 東部医療センターにおける診療科別救急搬送件数の推移

(単位：件)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
内 科	3,326	4,189	3,513	3,465	4,124
精 神 科	3	1	0	0	0
小 児 科	101	101	90	45	81
外 科	466	516	526	366	390
心臓血管外科	45	50	56	47	11
整 形 外 科	458	620	595	651	676
脳 神 経 外 科	326	367	302	262	328
皮 膚 科	49	90	80	102	167
泌 尿 器 科	118	198	212	262	292
産 婦 人 科	48	58	31	34	28
眼 科	26	71	63	86	62
耳鼻いんこう科	92	91	90	75	119
救 急 科	-	-	1,164	1,920	1,367
歯 科	5	9	1	0	0
計	5,063	6,361	6,723	7,315	7,645

注：救急科は平成26年7月より新設



22 東部医療センターにおける医師・看護職員の充足率の推移

(単位：%)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
医 師	91.4	91.4	92.6	84.2	86.3
看 護 職 員	95.8	97.1	97.9	99.1	100.0

注：各年度3月1日現在

23 東部医療センターにおける平均在院日数の推移

(単位：日)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
平均在院日数	13.5	13.1	13.9	13.4	13.0

## 24 東部医療センターにおける救急お断りの事由別件数

(単位：件)

区 分	件 数
専 門 外 の た め	251
重 症 患 者 対 応 中 の た め	286
ベ ッ ド 満 床 の た め	50
医 師 が 手 術 中 の た め	48
救 急 外 来 が 混 雑 し て い る た め	440
そ の 他	157
計	1,232

## 25 診療収入及び材料費の推移

### (1) 東部医療センター

(単位：百万円)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
診 療 収 入	10,880	11,128	11,036	11,142	10,854
材 料 費	3,476	3,738	3,456	3,427	3,119

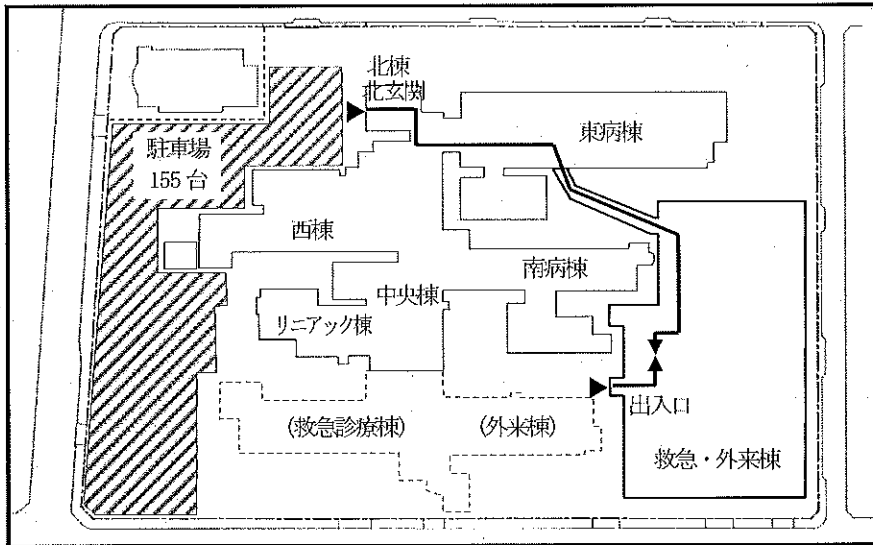
### (2) 西部医療センター

(単位：百万円)

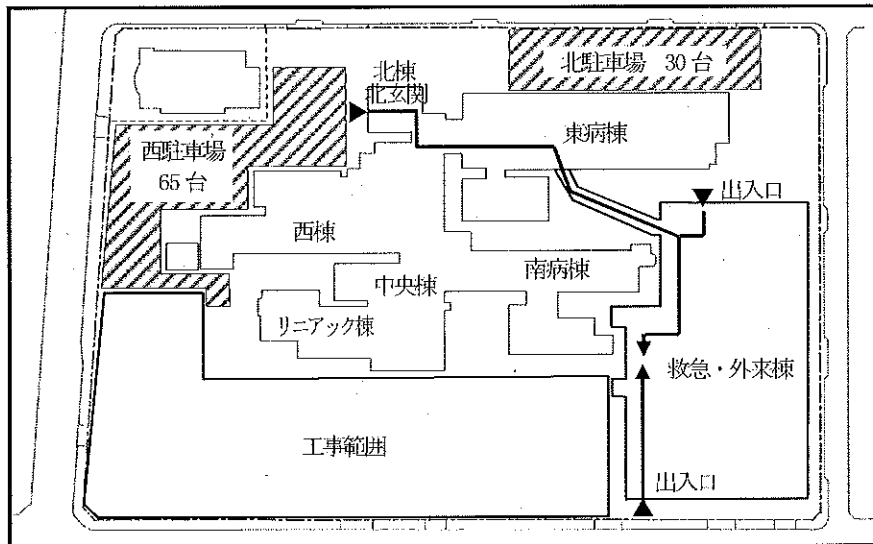
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
診 療 収 入	9,599	11,640	13,045	14,126	14,297
材 料 費	2,445	2,717	2,834	3,391	3,535

26 東部医療センターの病院整備における駐車場の状況

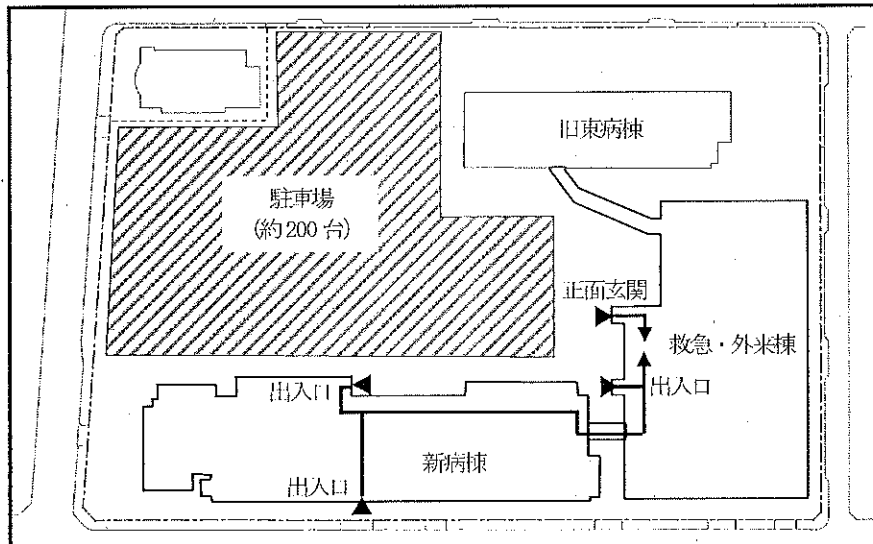
(1) 病棟工事着手時



(2) 工事中 (平成28年度末)



(3) 整備後



## 27 駐車場利用状況の推移

### (1) 駐車場使用料

(単位：千円)

区	分	27年度	28年度
東 部 医 療 セ ン タ ー		19,627	16,468
西 部 医 療 セ ン タ ー		22,794	22,934
	計	42,421	39,402

### (2) 駐車場利用件数の内訳

(単位：件)

区	分	27年度	28年度
東 部 医 療 セ ン タ ー	利 用 件 数	190,790	162,962
	うち徴収しなかった件数	97,630	81,788
	外 来 患 者	52,313	43,953
	入 退 院 患 者	16,995	17,149
	病 院 依 頼	28,322	20,686
西 部 医 療 セ ン タ ー	利 用 件 数	271,687	275,029
	うち徴収しなかった件数	175,700	175,105
	外 来 患 者	137,131	136,342
	入 退 院 患 者	19,018	18,880
	病 院 依 頼	19,551	19,883

注1：利用件数は、駐車時間が30分以内の場合を除く

注2：入退院患者は、入退院のための送迎を含む

28 ご意見箱に寄せられたご意見に対して平成28年度に対応した事例

区 分	ご 意 見	対 応
東部医療センター	洋式トイレの便座を拭く除菌クリーナーの設置を検討してほしい。	除菌クリーナーを設置した。
	院外駐車場までのアクセス方法や案内が分かりにくい。	案内表示を追加した。
	MRI検査の受付を済ませ待っていたが、予約時間を過ぎてもなかなか呼ばれなかった。	検査待ちの患者さんへお声掛けを行い、待ち時間等について情報提供するよう病院職員に周知徹底した。
西部医療センター	バス停の時刻表を院内に置いてほしい。	3階から8階までのデイルームにも時刻表を設置した。
	BS放送も見ることができるようにしてほしい。	BS放送についても視聴できるようにした。
	1階総合受付の椅子を1か所で良いので、車いすが通りやすいように間隔をあけてほしい。	該当部分の通路幅を広くした。